

会 議 録

1. 会議名 平成29年度第2回大島村地域協議会
2. 日時 平成29年11月21日（火）15時30分から17時00分まで
3. 会場 大島村公民館会議室
4. 出席委員 市木由美子委員 山村茂巳委員 白石吉成委員 福田洋委員
浜辺晃委員 山口和幸委員 岡村幸夫委員 川久保宏憲委員
大浦和生委員 末吉直幸委員 井崎恵介委員
5. 欠席委員 白石くみ子委員 宮崎利幸委員 池田誠委員
6. 事務局 久保川支所長 工藤地域振興課長 山野上大島村公民館長
吉沢地域振興課参事兼大島診療所事務長 近藤地域振興課主査
大浦地域振興課参事兼交通船班長
7. 事業所等 たつみ産業 森常務 岩井課長
8. 顧問 田島市議会議員
9. 傍聴人等の数 0人
10. 会次第
会長あいさつ
支所長あいさつ
会議録署名委員の指名 白石吉成委員 福田洋委員
11. 審 議
(1) たつみ産業大島事業所からの報告
(2) フェリー大島新船建造計画について
(3) その他

○事務局

協議における注意事項の説明。出席委員および欠席委員の報告。出席委員 11名であり協議会が成立する旨の報告。

○会長

白石吉成委員と福田洋委員を議事録署名委員に指名。

それでは、日程第 1、たつみ産業大島事業所からの報告を議題とします。たつみ産業、説明をお願いします。

○たつみ産業

現況について説明。

○会長

ただいま、たつみ産業より説明がありましたが、ご質問を受けたいと思いますが、まず、①の平戸工場からの土の搬入についてからお願いします。

○委員

この土を入れるところは、一番外側の傾斜の所ですかね。それとも、一段目の平面全部ですか。

○たつみ産業

全部です。

○委員

この土を入れる意味は何ですか。

○たつみ産業

高い盛土になるものですから、ある程度力を逃がしてやる

○委員

表土を使うのと、くず砕石を使うのとでは、強度はどうなんでしょうか。

○たつみ産業

強度は、変わりません。

○会長

他にございませんか。

○支所長

この、石粉というのは、先程言った西九州自動車道のトンネル工事で出た石の粉碎ですか。

○たつみ産業

いいえ違います。当社が西九州自動車道で生コン用碎石の生産を増やしたんですよ。粒径を小さくすればするほど石粉は出てくるんですよ。それを有効活用できないかと言うことで行なっております。

○支所長

純然たる石粉ですか。

○たつみ産業

はい、碎石の粉です。

○委員

日立金属については、まだ搬入はしていないんですよ。

○たつみ産業

していません。

○委員

いつ位から搬入するんですか。

○たつみ産業

スケジュールは済んでいるんですけど、事業の範囲の変更申請が必要ですので、その許可が下りてからとなります。

追加の説明ですけど、先程許可書の欄に追加するために会社名が載ると言ったんですけど、廃棄物対策課から指摘がありまして、平戸市の浄水場の汚泥を受け入れをしたんですけど、この場合県内の汚泥ということで許可はいらなないと言うことで変更申請をしなかったんですが、立ち入り検査があった時に、この場合、変更申請をしなければいけないと指摘がありました。当社と廃

廃物対策課とのボタンのかけ違いがありまして、県に説明して嚴重注意で済んだんですけど、廃物対策課としては、今後は許可書の裏側に会社名を載せるのは、やめると言うことになりました。現在の許可は、鉱さい、無気性汚泥、煤塵となっておりますが、県外、県内に限らず汚泥については、県と協議するようになっております。

○委員

②-1の説明がなかったんですが、これは、先月の大島工場の実績ですか。

○たつみ産業

そうです。右下に記載しているとおり26万トンとなっております。

現在の埋める量に対して製品の数量がどのくらいになるか、測量会社に測ってもらったら6.5%の17万7千という数字が出ております。全体の盛土量は155万m³となっております。

○顧問

最初の説明では、平戸工場から持ってきてこうゆう物を埋めるというのはなかったと思うんですが。

○たつみ産業

このことについては、地域協議会にも話しております。50センチだけを噛ますというのは。

○顧問

50センチ分は、地元の土という話ではなかったのか。

○たつみ産業

それは、分析をして量が量だけにそれを入れないといけないんですよ。

○顧問

平戸からそういうものを運ぶということは、最初の説明にはなかったとっていたんですが。

○たつみ産業

監視委員会にも説明してたんですが、石粉に変えると言うのを説明しなければと思ったもんですから。

○顧問

県からの許可も下りているのか。

○たつみ産業

はい、下りております。地域協議会からの了承を得てから保健所にも説明をいたします。

○顧問

大島の業者の工事から出た土砂あたりも、どこかにストックしておいて利用できないのか。

○たつみ産業

それは、いいと思います。

○顧問

できれば、地元業者と協議をして受け入れてもらいたい。

○たつみ産業

わかりました。

○会長

それでは、①の土の搬入については、異議ございませんか。

○委員

異議なし。

○会長

②の埋め戻し状況については、異議ありませんか。

○委員

異議なし。

○会長

③の日立金属の会社概要については、異議ありませんか。

○委員

異議なし。

○会長

異議なしということですので、たつみ産業については、これで終わります。

○会長

続きまして、日程第2フェリー大島新船建造計画について、事務局の説明をお願いします。

○交通船班長

説明

○会長

ただいま、説明がありましたが、ご質問はありませんか。

○委員

船速を見ているんですが、燃料等を考えると馬力の大きいのを据えると燃料も食わないと思うんですけど。

○交通船班長

速力については、満載状態の90%で計算しております。馬力については第2フェリー大島より大きい1,000馬力を2基付けるようにしております。

○委員

座席はここでは、7名となっているが。

○交通船班長

座席については、じゅうたんスペースが7名で、その奥に腰掛部分をつくるので6名が座れます。

○委員

7名で足りるのか。

○交通船班長

船底部分にも座席を22名用意しております。

○委員

それならいいです。

○委員

エレベーターは付いていないんですね。高齢者の方は、一番下にと言うことになるんですか。

○交通船班長

今回はエレベーターは、設置いたしません。高齢者、障害者の方は1階部分を利用していただくよう考えております。

○会長

1階部分は、車を積むところの先がバリアフリーとなっており座席があります。船底にも座席があります。

○委員

イラストを見ると窓が少なく閉塞的になる感じがするんですけど。片側に三つぐらいしかないんですよ。

○交通船班長

窓については、イス席の客室から下は、見えない構造になっております。

○委員

後ろのイス席のところまで窓を増やすことは出来ないのですか。

○支所長

構造上後ろの3席は階段になりますので、難しい状況です。

○会長

建造委員長として言わせてもらえば当初は、明り取りを考えていたが、航路が長くなれば水しぶき関係があるので設置するのをやめた。

○支所長

これは、別の船の話なんですけど、宗像大島の新船なんですけど、丸窓を付けておりますが、塩水とかで錆びがきて長持ちしないという話がありまして、今回は、2階と3階部分のみ窓を設置するということになりました。

○委員

外の席は、冬場は側幕のようなものは、付けないのか。

○交通船班長

側幕は考えておりません。天井だけは設置します。

○委員

設計は、どこがするのか。

○交通船班長

長崎の実用設計です。

○支所長

今後の住民様への公表ですけど、来週にも公民館長会議がありますので、そちらの方でもご説明し、回覧等でも周知いたします。

○委員

前のフェリーは、運行時間は35分でしたが、燃料の高騰で45分になったんですが、新船はどのくらいになるんですか。新船は車が16台積めるようになっておりますが、今のフェリーは普通車で何台載せられるのですか。

○交通船班長

10台です。

○委員

6台多く載せられるということですね。

○交通船班長

普通車 14 台と軽自動車 2 台です。時間については、現在、11.4 ノットで 45 分、新船が 13 ノットで良くても 5 分短縮の予定です。

○委員

便数は今の体制でいくのか、それと現行の棧橋は、使用できるのか。

○交通船班長

便数は、5 便を維持して行きます。棧橋も今の棧橋を使用します。乗降口については、薄香棧橋の場合、車両のランプドアとなります。お客様が車両甲板を歩かなくていいように、乗降口を前方の方の旅客室に近いほうに設けております。

○委員

建造委員会は、終わったんですか。

○交通船班長

建造委員会は、終わって入札の準備をしています。

○委員

運賃の改定はあるのですか。

○支所長

今のところ、考えておりません。

○会長

ほかになれば、その他の件についてありますか。

○委員

まちづくり協議会のほうからお願いをしたいと思います。

薄香回りの件で、まちづくり協議会の事務職員の会議がっております。本庁の地域協働課の方から薄香回りになった場合のバスの助成を地域協議会の方から要望書を提出することができないかとの案がっております。もう 1 点が、各地区から危険箇所の要望を出していますよね。その中でまだ出来ていない分を精査して要望を地域協議会の方から出せないか提案をいたします。

これらについては、2月の地域協議会の方で協議していただけないか提案いたします。

○支所長

薄香回りの件については、地域協働課の方で、バス会社と協議中です。危険箇所については、今まで、上がってきた分を精査していきたいと思います。

○委員

ごみ処理について、31年度から島外搬出と聞いているが、料金とか受け入れ態勢がどうなるのかお尋ねいたします。

○地域振興課長

料金改定についても考えております。ゴミ袋も変わりますので、地区説明会をするように考えております。

○委員

ごみ料金も変わるということですので、早め早めの説明をお願いします。

○支所長

追加ですけど、し尿についても、田平に搬入することになります。料金についても格差がありますので、新船と併せて説明に参りたいと思います。

○委員

最近またイノシシをよく見るようになってきたんですけど、捕獲量はどうなっていますか。

○支所長

今年は、10月までは捕れていなかったんですが、11月になってから20頭近く捕れている。小中学校の児童・生徒の送迎時には気をつけていただきたいと思います。

○会長

他にありませんか。なければこれで本日の協議会を閉じます。

会議終了 17時00分

会議録作成者 大島支所地域振興課 参事兼班長 吉沢岳虎

会議録署名委員 委員 白石吉成 委員 福田洋